

## 射水市教育委員会 9月定例会会議録

- I 開会日時 平成29年9月29日(金) 開会 午前10時  
閉会 午前11時15分
- II 会議場所 庁舎会議室401
- III 出席委員  
長井教育長、眞岸委員、官原委員、織田委員、野上委員
- IV 会議事件説明員  
稲垣事務局長、園木副参事(生涯学習・スポーツ課長)、原学校教育課長、荒治教育センター所長、原田新湊博物館長、杉本中央図書館長、福井給食センター所長、菅原学校教育課長補佐、京角学校教育課副主幹、北村生涯学習・スポーツ課長補佐
- V 傍聴人数 なし
- VI 会議の要旨
- 1 会議録の承認  
承認された。
  - 2 事務局報告
    - (1) 平成29年9月市議会開催状況について  
事務局長が資料1に基づき説明した。
  - 3 各課等の連絡事項及び報告事項
    - (1) 平成29年度 全国学力・学習状況調査における射水市の結果について  
教育センター所長が資料2に基づき説明した。
    - (2) 平成29年度いみず鳳雛きらめき塾の実施について
    - (3) 平成29年度カニ学校給食の実施について  
学校教育課長が資料3及び資料4に基づき説明した。
    - (4) 平成29年度夏季休業中における教職員研修実施報告  
教育センター所長が資料5に基づき説明した。
    - (5) 新湊博物館空調設備関係工事に伴う臨時休館について  
博物館長が資料6に基づき説明した。
    - (6) 教育委員会行事予定  
学校教育課課長補佐が資料7に基づき説明した。
  - 4 その他
    - (1) 次回教育委員会の開催日時について  
10月23日(月) 午前10時から 庁舎会議室401

## 5 議事

### (1) 平成29年度 全国学力・学習状況調査における射水市の結果について

[委員] 学校質問紙より、「授業の中で目標を示す活動を計画的に取り入れましたか。」などの結果で28年度より下がっているものがある。授業を見たところ射水スタンダードがしっかり行われている学校、またそうでない学校があるなど、学校、学級によって温度差があるように思う。教育センターではどのように考えているのか。

[事務局] 1学期に全授業を見た。学習課題が明確に提示されているかなど、射水スタンダードと照らし合わせて今後も指導していきたい。今後の取組みについての資料を全教員に配布し有効に活用するよう校長に連絡している。

[教育長] 射水スタンダードは3年毎に見直し教員の意識改善に努めている。

[委員] 教員年齢は年々若くなっている。若い教員の考えを反映することも重要ではないか。

[事務局] 射水市は県内でも若い教員が多く教員の力にもばらつきがあることから、若手教員対象に様々な研修会を行っている。今後も継続的に若手教員の育成に努めてまいりたい。

[委員] 教員一人一人の質を高める上で、射水スタンダードはより良い授業を行うための基本である。課題、活動、まとめを繰り返すことにより教員、授業の質、そして子供の力につながる。

[委員] よい授業は子供の目や表情に現れる。

[委員] 将来の夢や目標を持っている子供が増えているのはとてもよいことであり、学校でキャリア教育を取り入れている結果であると思う。また、例えば14歳の挑戦結果を小学生に聞かせることも将来の目標づくりによいと思う。

### (2) 平成29年度いみず鳳雛きらめき塾の実施について

[委員] 参加する中学生にとっては大変貴重な体験になると思う。

### (3) 平成29年度夏季休業中における教職員研修実施報告

[委員] よい学級づくりはよい授業につながるため、現場のノウハウに長けている先生を講師に呼ぶなど充実した研修に努めてほしい。

### (4) 新湊博物館空調設備関係工事に伴う臨時休館について

[委員] 工事期間中、作品保存に影響はないのか。

[事務局] この期間は年間で一番、作品の保存環境に影響が少ない期間である。

午前11時15分、議事等が終了したので教育長が閉会を宣した。